ロサンゼルス郡市民行政区再編委員会（CRC）

LOS ANGELES COUNTY

REDISTRICTING

2021

ロサンゼルス郡の行政区再編の取り組み

過去の取り組み

- ロサンゼルス郡の行政管理者委員会が、境界線の変更案を検討するよう、助言をするのみの行政区境界線再編委員会（BRC）を任命。
- 行政管理者委員会は、最終の行政区境界線を採択する前に修正を加えることが可能。

加州上院2016年の法案による新たな取り組み

- 向こう10年間の5行政管理区の境界線を引く市民行政区再編委員会の設立
- 行政管理者委員会の影響から独立
- 郡の多様性を合理的に代表

私たちの価値観

説明責任：私たちはロサンゼルス郡の全有権者に奉仕するために、プロセス及びお互いに対し説明責任を負っています。

透明性：私たちは行政区再編プロセスのすべての面において透明性をコミットしています。

客観性：私たちは注意深く、計画的で、公平、中立であり、また、公正な方法で行政管理区境界線を設けるにおいて不当な影響力には積極的に抵抗します。

高潔： 私たちは、正直で、誠実、倫理的、道義的であり、また、礼儀正しく、プロフェッショナルであるよう努めます。

インクルージョンとエクイティ：私たちは、包括的なパブリックアウトリーチ、関与、フィードバックにおいて、目的を持って、慎重に、かつ効果的に行うことにより、真の意味での帰属意識を醸成し、潜在的な障壁を取り除くことを目指します。

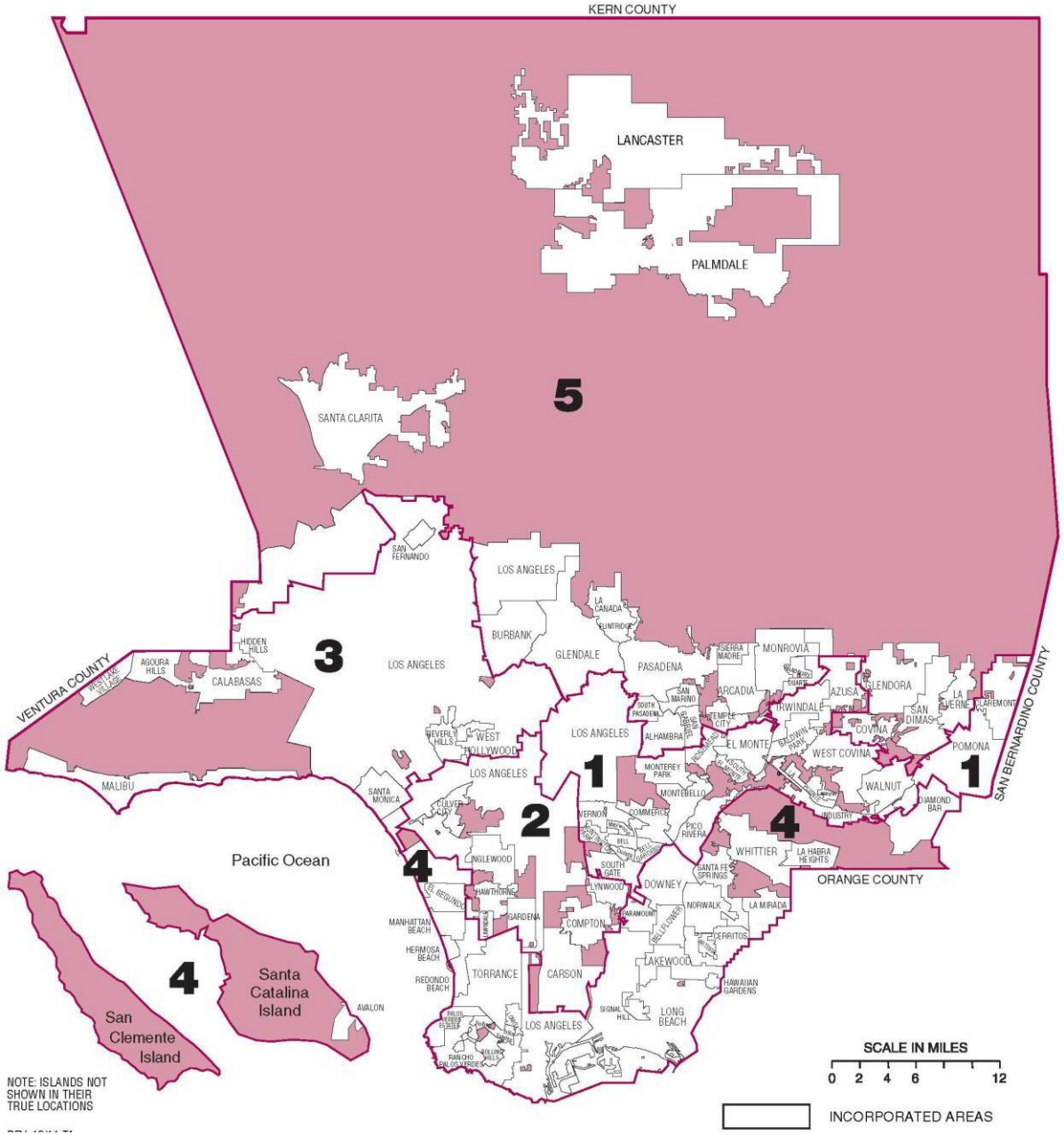
行政区再編がなぜ重要か

- 地元レベルにおいて、周期的な区の再編と境界線の引き直しは以下のために重要です。
  - 行政区間の人口バランスを取り戻す
  - 行政管理者委員会が郡の多様な住民を公平に反映するようにする
  - 住民数が適度に均衡した地区を設計する
  - 希望する行政管理者に投票する
  - 自分が選んだ行政管理者に投票できるようになる

行政区再編がなぜ重要か

- 行政管理者委員会は以下を通して住民の望みやニーズに応える必要があります。
  - 暮らしを向上させる公共政策
  - コミュニティにおいて提供されるサービスやリソース
    - 公衆衛生及び公共医療センター
    - 公共のソーシャルサービス
    - 保安官
    - 非法人地域及び契約都市に対する地方自治体サービス
    - その他多くの公共サービス

米国国勢調査人口推計 2019年7月1日(V2019)	10,039,107



米国内で最も人口の多い郡 ：1,000万人、カリフォルニア州人口の25%にあたる

米国で最も民族的に多様な郡の一つ

88の市及び100超の非法人地域

ロサンゼルス市は人口400万人で2番目に人口の多い都市

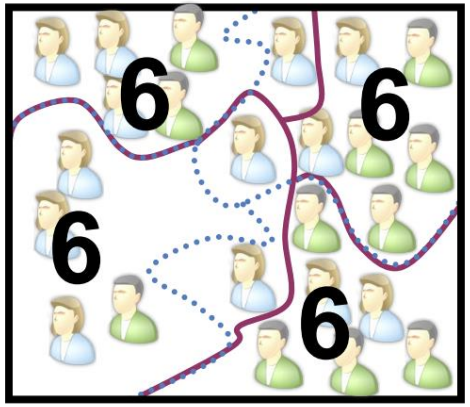
LA郡は今後も5つの行政管理区で構成される。（変更には住民投票による承認が必要）

現行の
行政管理区

どこに線を引くか？

米国憲法、米法律集第52編第10301条、カリフォルニア州選挙法第21534条

- 住民数が適度に均衡するようにする
  - 10年ごとに、各行政区の人口が一様となるよう区割りの線を引き直す必要がある
  - 米国国勢調査2020年データをベースとする

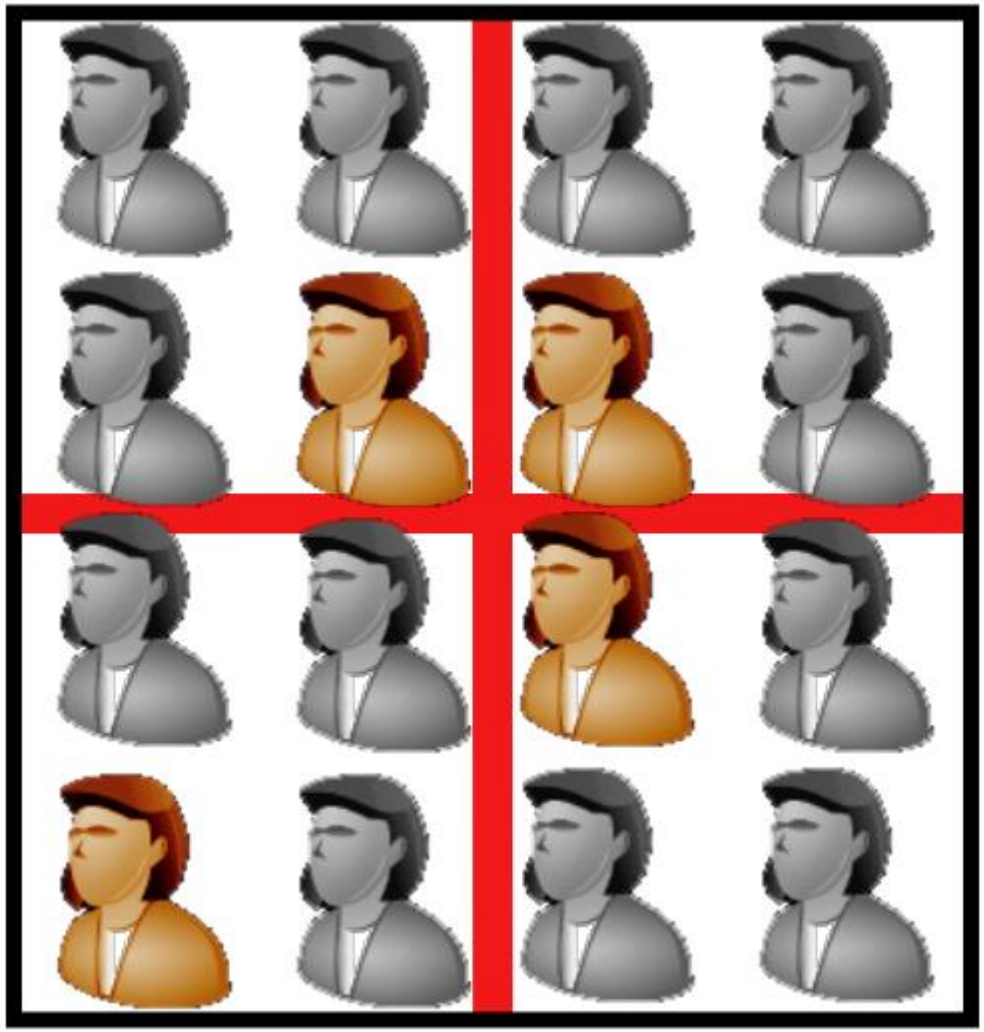


Shape your future START HERE > | United States Census 2020

あなたの未来を切り開く ここから開始 > | 米国国勢調査 2020

人種・民族集団に公平な機会を付与する

区割りによって、マイノリティーの投票権が奪われることになる例

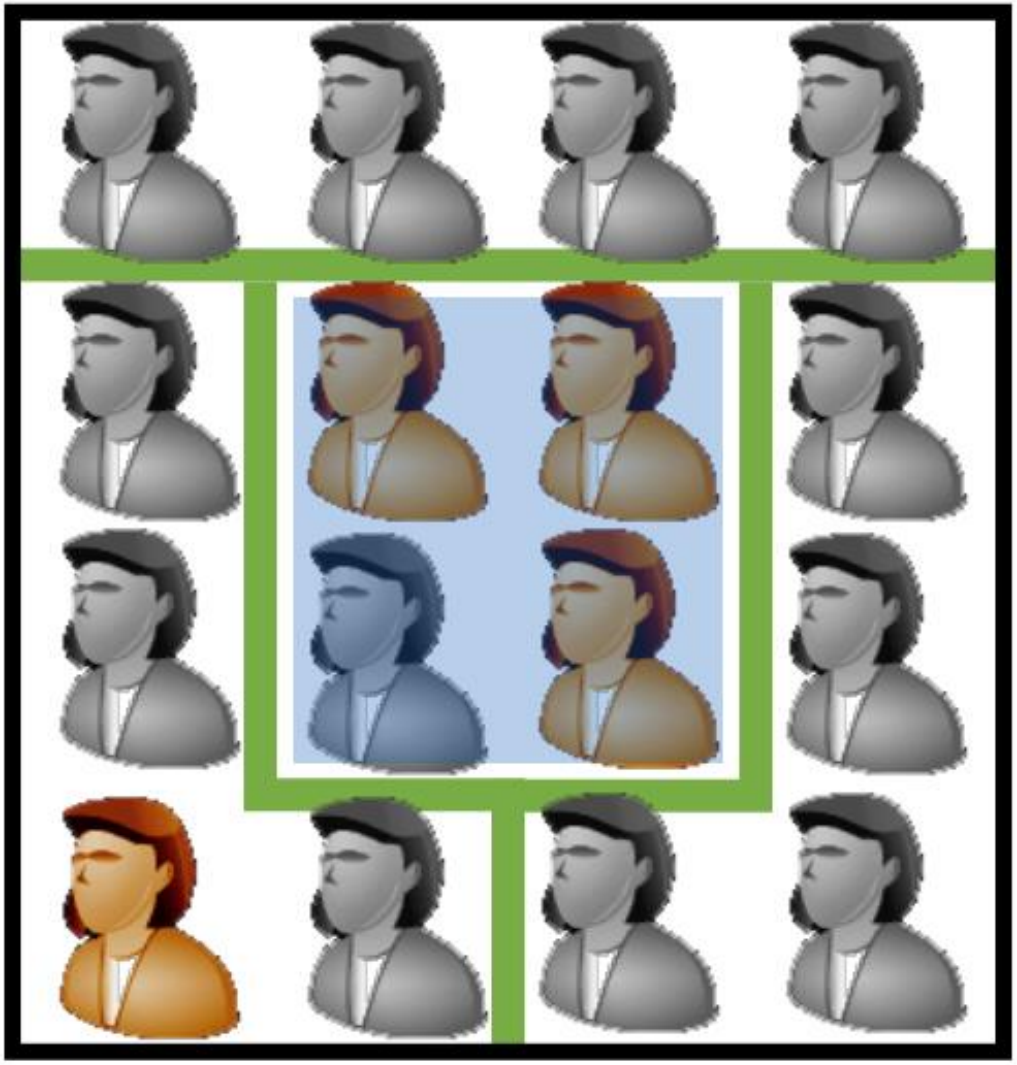


4つの区のすべてにおいて
マイノリティーは¼でしかない

区割りで過半数が可能な場合、投票権法がそれを要求する。

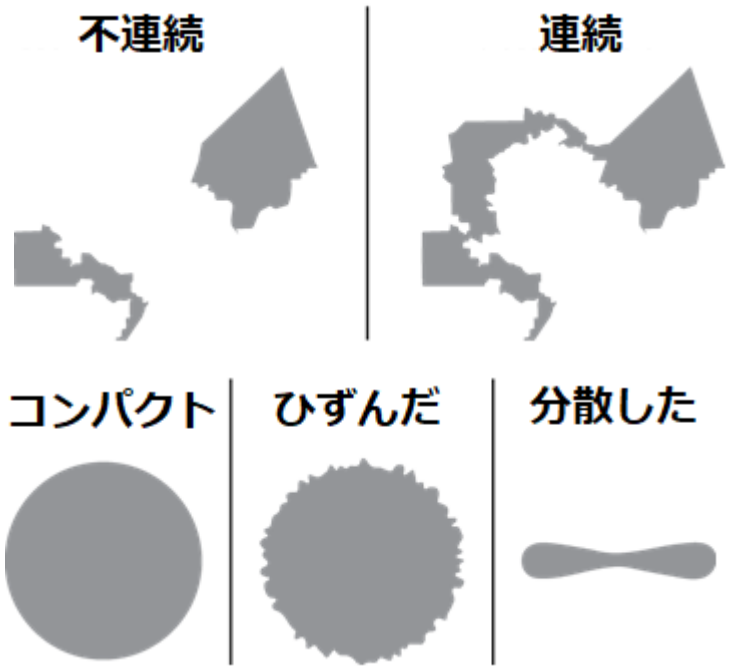
区割りによって、コミュニティが希望する候補者を選ぶことができるようになる例

真ん中の区では
マイノリティーが¾を占める



どこに線を引くか？

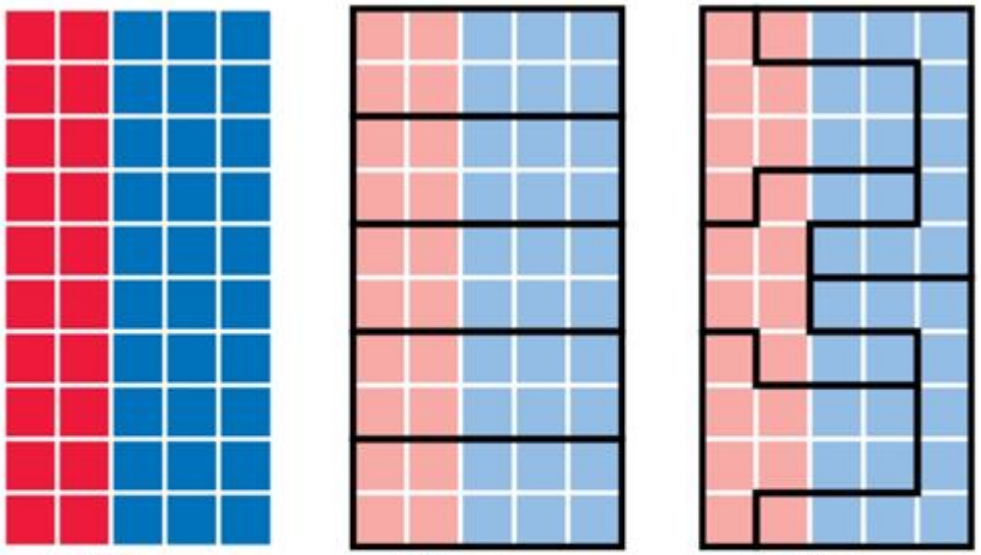
- 区のすべての部分をつなぐ（地理的連続性）
- 区割りする際に隣接する住民を無視しない（コンパクト性）
- 都市や隣近所、関心のあるコミュニティの地理的統合性を維持する



関心のあるコミュニティは、共通の社会的・経済的関心を共有している隣接する住民であり、その有効かつ公正な代表を実現させるために、同一区内に入れられるべきです。関心のあるコミュニティには、政党や現職議員、または政治家候補とのつながりも含まれます。

どこに線を引くか？

- 党派的な贔屓を避ける — 線をどこに引くかが重要



50 管区
60% 民主党
40% 共和党

5 行政区
5 民主党
0 共和党
民主党勝利

5 行政区
3 共和党
2 民主党
共和党勝利

あなたにできること

- **行政区再編に登録して参画する：https://redistricting.lacounty.gov**
- **参加を勧める**
- 地理的に集中した**関心のあるコミュニティと連携する**
- 住民や他の組織との**コラボレーション**により、CRCの検討に付す区割り案マップを提出する
  - LA郡では、今夏に一般に使用できる無料のマッピングソフトを提供します。

委員の顔ぶれ

共同議長：ダニエル・マエダ
共同議長：キャロリン・ウィリアムズ

委員：ジーン・フランクリン
委員：デイヴィッド・ホルツマン
委員：メアリー・ケニー
委員：マーク・メンドーザ
委員：アポロニオ・モラレス
委員：ネルソン・オブレゴン
委員：プリシラ・オルピネラ・セグーラ
委員：ヘイルズ・ソト
委員：サイラ・ソト
委員：ブライアン・ステッチャー
委員：ジョン・ヴェント
委員：ドリーナ・ウォン

登録は：https://redistricting.lacounty.gov

CRCミーティング及び公聴会にバーチャル参加：
https://us02web.zoom.us/j/82726060927

電話で聴く：
(669) 900-9128ダイヤル後、次を入力：827 2606 0927#

CRCミーティング及び公聴会をYouTubeで視聴：
https://www.youtube.com/LACountyRedistricting/

書面によるコメントを提出：
https://publiccomment.redistricting.lacounty.gov/
郵送する場合：Los Angeles County CRC, P.O. Box 56447, Sherman Oaks, CA 91413

LA郡CRCスタッフ

事務局長

ゲイラ・クレッシュ・ハートソー、博士
(818) 907-0397
ghartsough@crc.lacounty.gov

CRCスタッフ

タイ・V・リー（博士号取得候補者、USC）
地理情報システム、公共政策、テクニカルサポート

カルロス・デ・アルバ
マーケティング、メディア、アウトリーチコンサルタント

独立法律顧問

ホーリー・O・ワットリー、弁護士、シェアホルダー
パメラ・グラハム、弁護士、首席弁護士

Colantuono, Highsmith & Whatley, PC
790 E. Colorado Blvd., Suite 850
Pasadena, CA 91101-2109
(213) 542-5700 tel
(213) 542-5710 fax
hwhatley@chwlaw.us